

(授業報告ノート)

マイクロツーリズムの企画案作成を通じた教育実践

谷口 重徳¹

1. 概要

本稿は、学外の旅行企画コンテストへの応募に取り組むアクティブラーニングに関する実践報告である。

新型コロナウイルス禍以降、観光分野においては近距離の旅行を楽しむマイクロツーリズムなどが、感染症のリスクも相対的に低く、観光と地域の持続可能性のバランスを取るものとして注目されてきている。こうした状況への対応を学びの中に組み込む目的で、2020年度に筆者が担当する日本語日本文化基礎演習(2年生)において、地域の魅力を発見し、それを効果的に伝えるトレーニングを試みてきた²。その取り組みをさらに発展させることをめざし、2021年度は筆者が担当する日本語日本文化演習Ⅰ・Ⅱのゼミナール(以下、ゼミ)において学外の旅行企画コンテストに対し、マイクロツーリズムの企画案を応募するというチャレンジを行なった。

コンテストへのチャレンジを通じ、学生はマイクロツーリズムへの理解を深め、表現能力を高める機会を得た。また、オンライン環境での共同作業への適応力とともにグループワークによる協調性やリーダーシップなどのコンピテンシー面での成長も実感できるようになった。

2. 経緯

今回、わたしたちがチャレンジしたのは全国でニコニコレンタカーFC本部を運営している株式会社レンタス³が主催する「ニコニコトリッププランニングコンテスト2021」への応募である(応募期間2021年6月1日～9月30日)。これは若者を対象にレンタカーを使用した旅行プランのコンテストである。

本コンテストの情報については、文学部日本語日本文化学科の西田隆政先生からご紹介いただいた。西田先生からは学生が興味を持ちそうな地域情報を定期的にご案内いただいております。本コンテストの情報もその一つである。

筆者が担当する3年生の日本語日本文化演習Ⅰ・Ⅱのゼミでは、前年の2年生での日本語日本文化基礎演習に続いて地域性とホスピタリティの関係を広い問題関心として共有しながら演習を行ってきた。ゼミの場でコンテストの情報を伝えたところ、全員が

¹ 文学部 日本語日本文化学科 准教授

² 谷口重徳、2021年、「身近なホスピタリティに対応する教育実践の試み」『甲南国文』第68号、pp.37-46。

³ 本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：木村孝広

関心を示した。そして、これまでのゼミの活動とコンテストの趣旨が一致すると考え、レンタカーを利用したマイクロツーリズムの企画案を応募することを決めた。マイクロツーリズムは片道2時間以内の近距離旅行の一形態であり、ゲストとホストが共に同じ地域の人々であることが一般的である。慣れ親しんだ地域に改めて目を向け、いかに魅力を発見し、それらを旅行企画案にまとめるかということに取り組んだのである。

3. 応募に向けて

(1) 作業スケジュール

コンテスト応募を決めたのは6月下旬であった。そこから7月下旬までのゼミの時間では、まず通常通り各自の研究報告を行ない、その残りの時間で企画案についてブレインストーミングを繰り返した。そして夏休み期間中の8月に企画案をまとめ、9月にプレゼンテーション資料を作成し、9月末に応募書類を提出した。

(2) オンライン環境の活用

夏休み期間中は積極的にオンライン環境を活用した。Zoomによる遠隔会議を定例化し、当日に参加可能な学生が接続するという方法をとった。会議後に議事録メモを共有することで当日の会議に参加できなかった学生も進捗状況を把握できるようにした。また、One drive 上にアップロードしたファイルを互いに編集して、応募資料を作成した。

(3) 新型コロナ禍による制約

応募の準備段階において新型コロナ禍による様々な制約があった。とくに2021年の夏は日本において感染拡大の第5波にあたり、兵庫県も同様であった⁴。

会議と資料の作成はオンラインによって代替できたが、しかし、企画案のためにゼミ学生全員が揃って候補地を下見に行くことができないため、それぞれが個別に現地を訪問したときの経験や情報を持ち寄りながら企画案をまとめた。

候補地のプレゼンテーション用画像についても、この時期は撮影のために自由に現地を訪問することが難しかったため、各施設の公式サイトや SNS 等で候補地の画像を紹介している個人に対してコンテスト応募のための画像の提供を依頼し、それを利用させていただいた。

こうした制約はあったものの、オンライン環境を継続的に利用しながら共同作業を実現できたことや学外の方々と折衝を行ったことは学生にとって大変良い経験になったと思われる。

⁴ 2021年夏、兵庫県においては「まん延防止等重点措置実施期間」が8月2日～8月19日、「緊急事態措置実施期間」が8月20日～9月30日となっていた。
兵庫県庁サイト (<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk03/taisho/coronataishohoushin0413.html>)

4. 企画案について

(1) 企画案の概要

メインターゲットを学生と同世代の若い女性層とし、神戸三宮を起点にレンタカーを利用して近距離の移動を楽しむマイクロツーリズムのプランとした。それによって感染症のリスクも低減できるという含みを込めた。

「秋の香り」をテーマに兵庫県内の花の名所を巡りつつ、花のイメージで香水やハーバリウムづくりも行うという体験型のマイクロツーリズムのプランである。今回の企画では兵庫県たつの市にある「馬場コスモス畑」(写真1)の散策を柱にプランを組み立て、応募案を『秋の香りを楽しむ!兵庫日帰り女子旅!!』とした(写真2)。



写真1 馬場コスモス畑 (松本恵実撮影)



写真2 応募資料の表紙

(2) 行程

行程は次のとおりである。はじめに神戸三宮で車を借り、①兵庫県たつの市揖保川町馬場にある「馬場コスモス畑」で散策とコスモス摘みを楽しむ。次に、②たつの市内の「道の駅 みつ」でピクニックランチの食料を調達する。そして③兵庫県加西市にある兵庫県立フラワーセンターで花を眺めながらピクニックを楽しんだ後は、④神戸市中央区中山手通の「リトルクラフト神戸」で花のイメージで香水やハーバリウムづくりを楽しみ、三宮で車を返却するという行程である。

全体を通してコスモスに代表されるように季節の身近な花々と香りの印象から地元兵庫県の秋を表現するという企画案とした(企画書を文末の8に掲載)。

5. 受賞という経験

選考の結果、幸運にもわたしたちが提案したプランがグランプリを受賞した。主催者によると応募総数約200件からの受賞であるという⁵。主催者からのグランプリ受賞の内示に続き、12月17日(新型コロナ感染の第5波が収まり、第6波の直前のタイミング)に主催者が来学され、学生のために表彰式を開催していただけることとなった。

⁵ 株式会社レンタス HP・「ニコニコトリッププランニングコンテストグランプリ表彰式」(2022年1月31日閲覧) https://www.rentas.co.jp/information/info_20220113.html

表彰式開催への日程調整やプレスリリースの準備など、主催者への対応は主に谷口が行なったが、主催者との間でどのようなコミュニケーションがなされているのかについて可能な範囲で学生にも示し、学生がビジネス面でのやりとりを知る機会とした。

表彰式は、12月17日に本学10号館1020室で感染症対策を講じた上で実施した。15時30分から主催者による学生の座談会を行い（写真3、写真4）、16時30分から表彰式を執り行った（写真5、写真6）。

学生にとっては活動の成果が目に見える形で表れる貴重な経験になった。こうした経験は、4年生に進級して取り組む卒業研究や就職活動などにおいても役立つ気づきと自信につながるであろう。



写真3 座談会の様子 1



写真4 座談会の様子 2



写真5 表彰式の様子 1



写真6 表彰式の様子 2

6. 学びの効果

(1) スキル面での向上

学生は昨年度から今年度にかけての課題として身近な地域の中から魅力を再発見し、それを効果的に伝えていく方法に継続的に取り組んできた。それによって学生は地域の見慣れた景観や施設、名産などを再解釈して捉え、それを効果的に紹介できるようになりつつある。

また、新型コロナ禍の中でオンラインを活用した共同作業にならざるを得なかったが、学生は試行錯誤を重ねながらオンライン環境を積極的に使いこなそうとすることでそこへの対応力にも向上が見られた。今回の活動を振り返った学生のコメントにも「人とコミュニケーションをとりながら協力して何かを作り上げていくことは、今のコロナ禍

ではなかなか難しいのが現実ですが、そうした中でも Zoom や LINE などを使用して一つの企画を完成させることができるとも嬉しく思います」とあるように、オンライン環境を自覚的に使用できたことが自信になっている様子がうかがえる。

(2) コンピテンシーの向上

今回のプロジェクトのようにアクティブラーニングにおいては、学生の意欲やリーダーシップ、協調性などのいわゆるコンピテンシー面での教育効果も大いに期待される。学生同士が(オンライン上でも)対話を重ねながら、互いにアイディアを引き出し合い、まとめることができたのはその成果である。また、「絶対、グランプリ取れるから、もうちょっと頑張ろう」とリーダーシップを発揮するようになった学生が登場したり、アイディアが煮詰まった時に流れを好転させられる学生がその都度現れたり、プロジェクトを通じて学生自身もお互いの成長を実感できたものと思われる。

そして、「この企画にチャレンジしていなければ、ゼミメンバー同士がここまで仲良くなれなかったと思う」というコメントや「この企画を通してゼミメンバー同士の絆が深まったことも大きなメリットだったと思います」というコメントからうかがえるように、一連の取り組みを通じ、学生同士の関係性もより強固になった様子が見受けられる。

さらに、コンテストへの応募に向け、現状可能な範囲で最善を尽くしながら、緊張感を持って情報を整理し、自身のアイディアを提案できたことは今後の卒業研究や就職活動にも役立つ経験になったと思われる。

7. 結語

以上が 2021 年度に実施した、学外の旅行企画コンテストへの応募を通じたアクティブラーニングの報告である。学生は兵庫県内の魅力を自分たちなりに再発見し、それらをマイクロツーリズムの企画案としてまとめ上げることができた。その取り組みによって学生はマイクロツーリズムへの理解を深め、表現能力を高める機会を得たと同時に、オンライン環境での共同作業への適応力を高める経験も得ることができた。また、プロジェクトに粘り強く取り組むことや意欲の保ち方、グループワークによる協調性やリーダーシップなどのいわゆるコンピテンシー面での成長も実感できるようになった。もちろんまだ成長途上の面も多いものの、今後のさらなる成長に期待したい。

なお、本企画案は幸運にもグランプリを受賞することができた。学生にとって受賞の喜びがポジティブな記憶となり、さらなる教育効果の強化につながると思われる。

本プロジェクトの実施において多くの関係各位にご支援をいただいた。記してお礼申し上げます。

8. 参考資料 (今回応募した企画書)

企画案

「ニコニコレンタカーを利用した『ニコニコな国内旅行プラン』」

【秋の香りを楽しむ！兵庫日帰り女子旅！！】

甲南女子大学 文学部 日本語日本文化学科
ホスピタリティイオス (併設ゼミ)

【企画名】 『秋の香りを楽しむ！兵庫日帰り女子旅！！』

【目的】
若い女性の皆さんにレンタカーでの旅を気軽に楽しんでもらうことで、秋の香りを感じる旅をご提案します。また、この旅を通じて兵庫県の良さを知ってもらえると感じています。

【おやすみ期間】 10月 (秋)

【企画内容】
コスモス畑で秋を感じ、道の駅で地元の特産の食材を買ってフラワーセンターでピクニックをしながら秋を楽しんでいただきます。最後に一日で感じた秋を香水やハーバリウム、アロマキャンドルなどの形に残すことで、旅の思い出を振り返ることができます。

【旅のスケジュール】

9:00 ニコニコレンタカー—三宮店 出発

10:30 馬場コスモス畑 到着 (兵庫県たつの市御保田町馬場)
10:30から11:00までコスモスを鑑賞することができます。見るだけでなく触っても楽しむことができます。朝日と花を待ってコスモスを背景に写真を撮れば写真映え間違いなし！また、材料を持参して移動中にドライフラワー作りにも挑戦するのもおすすめです。

11:30 馬場コスモス畑 出発

11:35 道の駅 ストウ 到着 (兵庫県たつの市御保田町 996-20)
朝に連続した大気汚染レベルで道内川を「見」できます。その場で新鮮な食材を楽しむこともできますが、今回は道の駅の食材を使ったお土産コーナー

—やフーフードコーナーでお昼ご飯を買い、テイクアウトをします。

12:00 道の駅 ストウ 出発

12:50 兵庫県立フラワーセンター 到着 (兵庫県加西市豊春町 1282-1)
60haにも及ぶ広大な園内で、池を囲むように広がる大小さまざまな花壇や樹木園では四季折々の花が咲き競い、季節により表情を変え約 4500 種類の花と緑が思いの空間を提供してくれます。
ここで、これまでで調達してきた材料を皮が、ピクニックをおこないます。大自然の中で秋の香りを楽しみながらフレッシュをすることができます。また、屋外のため、新型コロナウイルス感染症拡大のリスクを減らすことができます。

入場料 一般 (大人) 料金 500 円

15:00 兵庫県立フラワーセンター 出発

16:00 リトルクラフト神戶 到着 (兵庫県神戸市中央区中山手通 3 丁目 17-1)
この日帰り旅で感じた秋を、思い出として形に残します。

選定 ¥2,780 円
自分好みのイメージを膨らませ、様々な香りの中から素材を自分で選び、ブレンドして世界に一つだけの香水を作ることができます。

ハーバリウム ¥2,200 円
自分好みのドライフラワーをメインに、たくさんの材料から自由に選び、世界に一つだけのハーバリウムを作ることができます。

自分好みのアロマキャンドル ¥2,970 円
自分好みのドライフラワーをたくさん材料から自由に選び、世界に一つだけのハーバリウムを作ることができます。アロマキャンドルとして使った後はアロマキャンドルを入れると繰り返し使うことができます。

17:30 リトルクラフト神戶 出発

18:00 ニコニコレンタカー—三宮店 返却

【アピールポイント】

最新型コロナウイルス感染症対策
—最新コロナが蔓延する現代において、旅行する上で大前提となるコロナ対策ですが、この企画案は以下の対策が行われています。
① なるべく人との接触を控えています。

⇒これは、主に飲食関係です。飲食店で食事をするのではなく、目的地的なまでの間に、お店でテイクアウトし、大自然の中で食べることで、マスクを外すことによって生じる感染リスクが減少します。

② 屋内ではなく、屋外で楽しめるプランを多く取り入れています。
⇒密を避けつつ、自粛期間中は諦めていた外出先を自然と鑑賞することで解消できます。

③ レンタカーでの移動
⇒感染の可能性ある公共交通機関を利用しないことで、人との接触が避けられます。また、一定の時間感覚で密を避け、換気を行うことができます。

※旅行にレンタカーを用いる利点

① 道中にあるお店があれば気軽に立ち寄ることが可能です。
② お土産などを車に置いて移動できるので、身軽な旅が可能です。
③ 好きな音楽を流したり女子トークで盛り上がるなど、同好を促すことなく道中も全力で楽しめます。
④ 公共交通機関で行きにくいような場所でも問題なく移動できますので、たくさんの場所に行くことができます。

※写真映え
—女子旅で欠かせないのが写真映え。後日 SNS に上げたり、アルバムを作成して思い出として残す人も。
① 女子と花の要素は抜群。相乗効果も期待できます。
② 花を見て、匂いを楽しんだ後は思い出写真に残して SNS で情報を共有。誰かの幸せの手にいなる可能性があります。
③ フラワーセンターでピクニック。道の駅でテイクアウトしたご飯で楽しめます。(兵庫県立フラワーセンター内にはゴミ箱がないため、ゴミは持ち帰ります。) 兵庫コスモス畑ではコスモスを摘んで帰ることができます。
(せっかく摘んだお花が枯れない心配な人は、必要な材料を持参し、移動中にドライフラワー作りにも挑戦しても◎ 材料は 100 円で手に入ります。)

※移動中に 写真や動画で残すことの思い出の思い出の香り
—自分のお気に入りの秋をイメージした香水やハーバリウム、アロマキャンドルを持って帰ります。
当日だけでなく、家に帰った後も楽しむことができる思い出作り旅。
以上が私たちからのご提案です。